

第4号



そうせいTIMES

総合政策学部発行

関西学院大学

〒669-1337 兵庫県三田市学園2丁目1番地
TEL.079-565-7601 (総合政策学部事務室)
<http://www.kg-sps.jp>



◆学びの現場から被災地支援のあり方を考える
(山中) 震災直後、学生達から「すぐでも被災地に行きたい」という声を受け、学部が一丸となつて動くのを感じました。関学は阪神淡路大震災の被災地で年を越すお年寄りに向けて関学の落語研究会が演じた上方落語を音源ファイルにまとめ、私もその思いをバックアップするため、メディアを通じた被災地支援のあり方を考えるラジオ番組を作りました。学生たちが被災地でさまざまなボランティアを実践したり

学生主体でラジオ番組を作成
オンラインマニュアル配信
<http://kg-yamamoto-media.sesaa.net/>

離れた場所からの支援を通して体験したことなどを、毎週火曜日の生放送で届けるものです。これはオンラインで自由に聴けるようになっています。現在も、地元のラジオ番組を集めたものや外国語での災害情報メッセージを送るほか、寒い仮設住宅で年を越すお年寄りに向けて方落語を音源ファイルにまとめ、被災地で踊るなどの活動も続けています。



メディア情報学科 山中 速人 教授

【担当授業科目】
メディア情報入門、メディア・リテラシー、デジタル・コンテンツ論、メディア制作演習
(メディアの実践)

【伊佐田】私のゼミでは、社会を支えているシステムが抱える問題についてディスカッションをしました。システムデザインに関わる者は、現在あるものの将来の有り様を想定してシステムを構築する必要があります。福島原発の問題について、「想定外だった」というのは認識不足だ
自然相手であるにも関わらず、電源が完全停止することはな
いという想定で建物を作ったと
いうシステムのデザイン 자체が
ミスであり、人災だといえるで
しょう。システムデザインの些
細なミスは、今回のように市
生活を大きく揺るがす事態に直結します。万の事態を想定して、どのようなデザインにするべきか、目に見えない要求を
いかに引き出すかが重要だと思
います。そのためには、

【伊佐田】私はゼミでは、社会を支えているシステムが抱える問題についてディスカッションをしました。システムデザインに関わる者は、現在あるものの将来の有り様を想定してシステムを構築する必要があります。福島原発の問題について、「想定外だった」というのは認識不足だ
自然相手であるにも関わらず、電源が完全停止することはない
ことだと感じています。しかし、これは個人個人の努力や感情で実現できることではなく、社会的なシステムを新たに構築する必要があります。
東日本大震災は市民のビデオや携帯の動画が数多く残されました。そこで新たな被災地の復興支援と地方再生への取り組みとして、防災科学技術研究会などと共に「3.11まるごとアーカイブズ」プロジェクトを立ち上げました。東北の防災拠点である遠野市を拠点に、住民が記録した写真や映像、津波で流れられた家族のアルバムなどを集めています。昨年開催されたシンポジウムでは、データをどう活用し、メディアと防災、そして教育をどのように繋げていくのかを話し合いました。現在「これをもとに「防災マルチプレ電子図鑑」を作成中です。世界中の誰もが利用できる防災学習教材となり防災図鑑で、災害リスクなどを効果的に学ぶことができます。

(小池) 今回の震災は、総合政策学部の総合性がまさに発揮されたのです。

（山中）この震災は、総合政策学部の学生や教員が撮影した、津波が来るまで

一過性の情報として扱われる、リソースの一方で、早いといふうめ、知識が風化しやすすが、という弊害があります。私の講義では、被災者の方

（伊佐田）メディアに関する者として、震災直後はメディアの発信の仕方、映像というものの役割などに着目していました。そこでは、既存のメディアが大きな役割を果たすことが出来ず、正確でない情報が垂れ流しになつたことです。一方で、映像といふものの役割などに着目していました。そこでは、既存のメディアが大きな役割を

果たすことが出来ず、正確でない情報が垂れ流しになつたことです。一方で、映像といふものの役割などに着目していました。そこでは、既存のメディアが大きな役割を



メディア情報学科 伊佐田 百合子 准教授

【担当授業科目】
データベース・ソフトウェア開発プロジェクト、情報システム開発論、メディア制作演習
(システムデザイン)

わかる！総政用語

SCS … student & campus supporter の略。総合政策学部の活性化を目指して、スポーツ大会、留学説明会などの各種行事を企画。また新入生に対して各ゼミのチーフとしてサポートする役割も担う。『国際連合の基礎知識』… 国連が発行している“Basic Facts about the United Nations”を国連広報センターの協力を得て日本語に翻訳。総政が発行。

KWANSEI GAKUIN UNIVERSITY 総合政策学部

関学総政宣言2012 自然と人間、総合性の復活



トピックス

ポスト3.11 ソーシャルメディアが求める学び・研究

職員の動きは早く、ミッションスクリールたる伝統やフィールドワークが大いに見えており、現地へ向けて学生が自身を誇りに思っています。

（畠）私たちメディア情報学科の役割は、今回のような未曾有の出来事の情報報、体验、記憶などを風化させずに次の世代に伝えていくことです。しかし、これは個人個人の努力や感情で実現できることではなく、社会的なシステムを構築する必要があります。福島原発の問題について、「想定外だった」というのは認識不足だ
自然相手であるにも関わらず、電源が完全停止することはない

ことだと感じています。しかし、これは個人個人の努力や感情で実現できることではなく、社会的なシステムを構築する必要があります。福島原発の問題を取り上げています。私たちも一人のジャーナリストとして、この震災を記憶に残すことが何よりも大切だと考え、それが何よりも大切なことがあります。

（畠）私たちも一人のジャーナリストとして、この震災を記憶に残すことが何よりも大切だと考え、それが何よりも大切なことがあります。

（伊佐田）ツイッターやフェイスブックのようなソーシャルメディアが登場し、世の中にも多くの人が登場しています。ツイッターのような新しいメディアの登場によって情報の流通の速度が速まり、拡散の範囲が拡大しました。これが新たな新たなメディアが登場することで、受け取る印象は大きく異なります。ツイッターの特徴は、その多様な新たなメディアが登場していくことで、情報の取扱いや選択権限が拡大しました。これが新たな新たなメディアが登場することで、受け取る印象は大きく異なります。

（伊佐田）ツイッターやフェイスブックの特徴は、その多様な新たなメディアが登場することで、受け取る印象は大きく異なります。

（伊佐田）ツイッターやフェイスブックの特徴は、その多様な新たなメディアが登場することで、受け取る印象は大きく異なります。

（伊佐田）ツイッターやフェイスブックの特徴は、その多様な新たなメディアが登場することで、受け取る印象は大きく異なります。

（伊佐田）ツイッターやフェイスブックの特徴は、その多様な新たなメディアが登場することで、受け取る印象は大きく異なります。

総合政策学科 小池 洋次 教授

【担当授業科目】
日本経済論、政策過程論





総合政策学科

「自然と人間の共生、人間と人間の共生」のあり方に関する学問横断的な議論を深め、実社会で活かすことのできる政策形成をめざす学科です。自然環境から食糧・紛争・貧困・人権・異文化理解など複雑に絡み合う地球規模の問題を解決していきます。



メディア情報学科

政治、産業、経済、文化など多様な分野において情報通信技術やメディアを駆使して、人にやさしい豊かな情報社会に貢献できる、政策提案とマネジメントについて学ぶことのできる学科です。



都市政策学科

総合的かつグローバルな観点から都市における問題を発見し、快適で安全な都市空間を提案・創造・運営する能力を身につけることができる学科です。1級建築士の受験資格を得るための「建築士プログラム」も開講しています。



国際政策学科

国連が掲げる3つの課題である「国際社会における平和構築」「国際発展と開発」「人権の擁護」を中心として、国際政策の理論と実践を研究。グローバルな視野から政策分析・立案能力など総合的な実務能力を学びます。

◆総合政策学部は入学時には学科に所属せず、多様な分野を幅広く学習し、2年次から学科に所属して専門的な学びを開始します。

（山中）総政では学びの幅が広く、フレキシブルに4年間を過ごすことができるでしょう。しかし土壤が広大すぎて、どこに焦点を当てればいいのか躊躇することもあると思います。自分を振り返ってみると18歳での焦点を定めるのは、難しいです。専門家になりたい人は、ぜひ大学院に進んでもらいたい。よりグローバルな学び、実践的な学問ができると思います。

（伊佐田）色々な分野に向けての多角的な好奇心を持つこと、学びを特定の分野にフォーカスすることの両方が同時に可能な学部です。14年間企業でビジネスシステムの構築に携わってきた私自身の経験から言うと、システムを構築するために必要な技術は積み上げいかなければならぬのですが、一方でシステム化の対象の上での自分の興味関心のある部屋に及ぶため、広い視野を持つことと総合的に物事を考えることの重要性を常に実感してきました。高校生のみなさんは、関心を持つだけではなく、社会の有り様、仕組みや制度に対する疑問を持つ姿勢を身につけていただきたいです。素直に物事を受け入れるだけではなく、「なぜ？」を大切にし、その上で自分の興味関心のある部分を系統的に学ぶことで、大学4年間がより充実したものになります。

（畠）総政には、自分の武器となる専門性を複数もつて、社会に出でるのに適した専門性があります。何よりも大切なのは、関心の創設に関わった宣教師の方々がキリスト教の他にも教育学や医学などの専門性を持ち、日本の近代化において重要な役割を果たした史実につながっているかもしれません。

（小池）総政は、総合大学をぎゅっと圧縮した学部といえます。私が新聞社にて感じたのは、政策について幅広く勉強した人は社会で即戦力になりやすく、マスデイア指向なのだとということ。政策を自由と多様性があり、刺激効果が高いことが理由の一つだと思います。

（山中）メディア情報学科は、マスクミ学部ではなく、既存のメディア系も様々な分野の人があります。教員の3割が外国人で、海外でのフィールドワークが多いのも学びの特徴です。そこにはあつと驚くべき事実があります。あらゆることに能動的に関わらなければ、レバートリーはいっぱいあります。それでも結局みんな食いで終わってしまいますから。

「小島賞」「安保賞」「SPS Award」～優れた実績・活動を表彰～

総合政策学部は学びや学内外での諸活動を奨励するために「小島賞」「安保賞」「SPS Award」の3つの賞を創設しています。高い志をもって学び、国内外で広く積極的に活動した人を学生・教職員全員でたたえあう文化があることも大きな特色です。

①「小島賞」

毎年1回論文を募集し、優秀な論文を執筆した学生に対し、授与します。2010年度は『都市域における「ゲリラ豪雨」の発生とヒートアイランド郷土との関連に関する統計的検証』『防災面から見た日本の伝統的古民家一災害に強い家・Perfect house』などが極めて高く評価され、表彰されました。

②「安保賞」

卒業論文または卒業研究の中から優秀なものを担当教員から推薦してもらい、特に優秀な論文3本（金賞、銀賞、銅賞）を選考します。表彰は、大学の学部卒業証書授与式にて行います。

③「SPS Award」

各学年成績上位10名に対しての「SPS Award (Top10)」と、課外活動などの奨励としての「SPS Award (Best Contribution)」があります。Best Contributionは教員・職員からの推薦により、学内外で優れた実績や活動（クラブ・ボランティアなど）を行ってきた学生を表彰します。

やりたいこと、明確な目標をもって学生生活を過ごそうと考えている人にとっては、能力やその才能を大きく伸ばすことができる環境があります。総合政策学部はそんな高い志を持つている皆さんに期待しています。

◆専門的で総合的。「総合政策」の魅力を語る！

（山中）総政では学びの幅が広く、フレキシブルに4年間を過ごすことができるでしょう。しかし土壤が広大すぎて、どこに焦点を当てればいいのか躊躇することもあると思います。自分を振り返ってみても18歳での焦点を定めるのは、難しいです。専門家になりたい人は、ぜひ大学院に進んでもらいたい。よりグローバルな学び、実践的な学問ができると思います。

（伊佐田）色々な分野に向けての多角的な好奇心を持つこと、学びを特定の分野にフォーカスすることの両方が同時に可能な学部です。14年間企業でビジネスシステムの構築に携わってきた私の自身の経験から言うと、システムを構築するために必要な技術は積み上げいかなければならぬのですが、一方でシステム化の対象の上での自分の興味関心のある部屋に及ぶため、広い視野を持つことと総合的に物事を考えることの重要性を常に実感してきました。

（畠）総政は、ますます社会で必要になってくる学部です。日本社会はまだまだ総合的で、大学のそぞれの学部がそれぞれの領域分野と直結しています。しかし、どれほど専門分野としての到達度が高くても、横の繋がりがなければなりません。地震学や地図学で世界をリードする日本では、市町村などを細部の伝達不足が震災で明らかになりました。これを横に繋げ直すことがでる学部が総政でしょう。大学や学部を決める時、そして社会に踏み出す際に迷路に入らないよう、横型の幅広い視点で迷路を決めてもらいたいですね。

（山中）メディア情報学科は、マスクミ学部ではなく、既存のメディア系も様々な分野の人があります。教員の3割が外国人で、海外でのフィールドワークが多いのも学びの特徴です。そこにはあつと驚くべき事実があります。あらゆることに能動的に関わらなければ、レバートリーはいっぱいあります。それでも結局みんな食いで終わってしまいますから。

（伊佐田）今あるものを良しとするのではなく、自分なりに問題点を追求して、新しい社会システムを生み出そうという気概を持つた人が社会で求められています。総政は社会のレバートリーが多く、多くの創意工夫が生まれる。お互いのゼミを合わせれば何ができるところでは、インターネットのソフトを構築できる人材を育てていません。それがバツと恵まれる問題が持ち上がった時に、範囲なレンジからネットワークを組む力がある。これは社会において大切のことです。

（伊佐田）何か問題が起きた時は、メディア情報学科の中だけではなく総政全体としてのコラボレーションが可能。そうした強みを持った人材を育てる必要があります。また一方で、日本と海外のマスメディアの伝え方の違いの理由を考えいくことも大切だと思います。

「インターネットの光と影」

情報教育学研究会(IEC)・情報倫理教育研究グループ(編)

(2010年 北大路書房)

あなたに勧める総合政策学部の100冊



■ 関西学院大学 総合政策学部発行

関西学院大学 総合政策学部

〒669-1337 兵庫県三田市学園2丁目1番地
TEL.079-565-7601 FAX.079-565-7605

さらに詳しい内容はWEBで!

<http://www.kg-sps.jp>



関学総政宣言2012 自然と人間、総合性の復活